

羽田に大学院大学設置案

東京・羽田空港を拠点に、日本の大学の国際化やPRを目指す有識者会議「University Hub Haneda Airport」(座長＝中嶋嶺雄・国際教養大学長)の会合が20日、同空港内で開かれた。この日は、鈴木寛・元文部科学副大臣や安倍晋三・元首相、文科省幹部らが出席し、一連の事業の主体はだれが担うのかに議論が集中。複数の委員から

有識者会議へ活用空港

「顔の見える事業主体として、羽田空港に大学院大学の設置を」との提案が出された。

委員の一人は、「地方の小企業経営者に、修士課程を学びたい人が多い。様々な地域の人が出張帰りに特産品づくりなどについて意見交換する場としても空港が活用できると背景を説明

大学 *ing*

した。

早ければ今年夏にも、空港内でシンポジウムなどを開催して周知を図る。中嶋座長は「スピーディーに構想を実現したい」と話している。

平成24年4月27日
読賣・朝刊